

教育相談部

研修講座の変遷

教育相談部 相談研究係

教育相談部は、現在、専門研修として6つの講座を開設しています。教育相談の重要性が叫ばれている中で、講義・演習における内容の一層の充実を目指して、研究を進めているところです。今回は、教育相談部の講座の変遷を紹介します。

講座 校種	教育相談 研修講座			学校カウンセラー講座					生徒指導講座			学校カウンセ リング運営講座	学校カウンセ リング講座
	小	中	高	初級	中級	上級	共通	共通	小	中	高	共通	共通
年度													
46													
47													
48													
49													
50													
51													
52													
53													
54													
55													
56													
57													
58													
59													
60													
61													
62													
63													
H 1													
2													
3													
4													
5													
6													
7													
8													

- 昭和46年度、「教育相談研修講座」を小・中・高ごとにスタート。
 - 昭和52年度、「生徒指導講座」を開設。
 - 昭和55年度、中級の前身としてロールプレイングや行動カウンセリングなど専門的な内容を行う「中学校・高等学校教育相談講座」を新設。
 - 昭和58年度、より専門的な知識と実践力を身につけるため、「学校カウンセラー養成講座」を新設。
 - 昭和60年度、現在の「学校カウンセラー講座」の初級・中級・上級として整備。
 - 平成6年度、校長を対象とした「学校カウンセリング運営講座」と巡回面接相談員等を対象とした「学校カウンセリング講座」を新設。
- (注) 義務教育課所管研修の「カウンセリング研修会」を小・中学校の初級とする。

※ 図中の数字は、受講者数を表します。